

## サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

山陰海岸ジオパーク見学

R4. 7. 5 (火)

浦富海岸散策のあと、山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館で、日本列島誕生の壮大なドラマを学習してきました。その時の様子を御紹介します。



網代から浦富まで続く遊歩道を歩き、景勝地「千貫松島」まで行きました。



花崗岩が浸食されてできた奇岩や洞門、おもしろい断崖など迫力満点の絶景でした。



山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館では笠木専門員さんに解説してもらいました。



館内はジオパークの成り立ちが学べる地学・生物の展示がたくさんありました。



貝を直接手で触れながら学習できる体験コーナーもありました。



自然館の裏から海に出ることができます。白くきれいな砂浜が続いていました。

## サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

中国電力ネットワーク出前講座

R4. 7. 12 (火)

中国電力ネットワークの出前講座で様々な発電の仕組みを学びました。実験の後は電気ブランコの工作もあり、楽しく学ぶことができました。その時の様子を御紹介します。



松江市から来ていただき、様々な実験装置を見せていただきました。



こちらは磁石を手で回す装置と圧力鍋から出てくる蒸気でタービンを回す装置です。



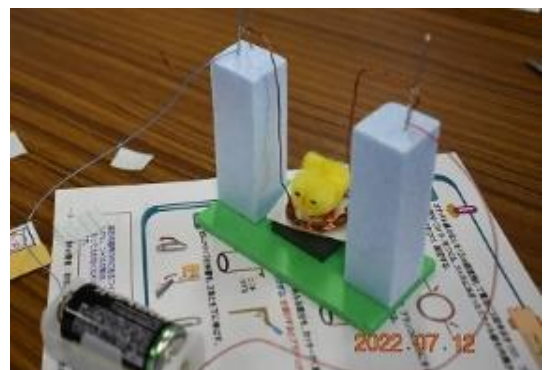
生徒たちはモーターを回したり、うちわであおいだりして発電に挑戦しました。



発電の実験後は、電気ブランコの工作に挑戦しました。



手順に従って組み立てていきます。途中丁寧に説明していただきました。



ヒヨコを乗せたコイルが見事に前後に揺れてかわいい実験となりました。



## サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

### 傘踊り体験

R4. 7. 12 (火)

当センターの体育館で、傘踊り「きなんせ節」に挑戦しました。その時の様子を御紹介します。



こちらが踊りに使う傘です。当センターに保管してあるものを使用しました。



踊りの指導は、教育指導員の国政先生が行いました。



初めての人も個別指導で上手に傘を回せるようになってきました。



難しい箇所を何回も練習して…。次第に揃って踊れるようになりました。



最後は隊形を変えてとても綺麗に踊れるようになりました。



7月22日から、すなはまも夏休み期間に入ります。ここまで皆さんお疲れ様でした。

# サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

## 殿ダム見学

R4. 7. 19 (火)

一級河川袋川の上流にある殿ダムを見学してきました。その時の様子を御紹介します。



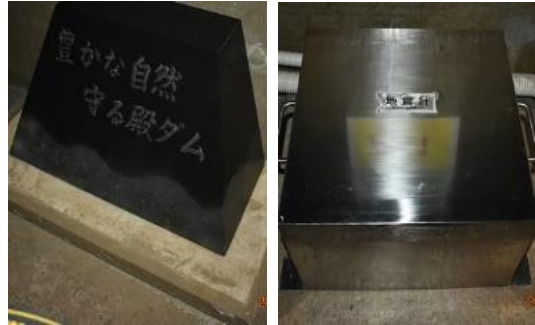
管理支所1階資料室ではダムの歴史や構造をパネルや模型で見ることができます。



この日のダム貯水量はリアルタイムで表示されていて68%になっていました。



ダムの真下まで階段で降りていきます。



降りていくと定礎や地震計がありました。



監査廊です。漏水などを点検されます。



管理支所まではインクラインで昇りました。



ダムの貯水側は天然の岩石が7.5mの高さまで積みまれています。



下流側は採石場でとれた石を積んでいるそうです。大迫力のロック式ダムでした。



## サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

和紙あかり制作 No.2

R4. 7. 19 (火)

殿ダムに行ったメンバーで和紙あかりの制作に取り組みました。その時の様子を御紹介します。



青谷和紙工房から和紙を選んで木枠のサイズにカットしていきます。



切った和紙を木枠に合わせていきます。



木工用ボンドで貼り付けていきます。木枠の形は不揃いなのでここが大変です。



指導は教育指導員が行いました。



すなはまの児童生徒の共同制作ですが、今回は保護者にも入っていただき作業しました。



このあと12月までに完成させ青谷の和紙工房にて和紙あかり展の審査をしていただく予定です。